

報道機関 各位

熊本大学

物価高騰の中での今後の教育研究環境整備の在り方、
収支改善への協力に関する意見交換会の実施について

熊本大学は、半導体関連産業をはじめとした地域・社会の変化など、昨今の大学を取り巻く社会環境の変化に対応するため、新たな人材養成需要や進学希望に応じた課程・学環・専攻の設置など、教育研究活動の機能強化に関し、積極的に新たな投資を行ってきています。また、そのための自己財源確保や経費節減等の財務改革の取組も含め、地域中核研究大学として認知されるなど、全国からも注目を集める国立大学の一つとなっています。

他方で、昨今の物価高騰は、これまでの節減努力等を超えており、業務経費の増加の中で質を切り下げずに教育研究・サービスを継続していくために、施設設備の修繕費用など将来の学生のための資源をも切り崩して対応している状況もあります。

他の国立大学では授業料値上げを決定する例も増えてきています。本学は昨年6月の学長記者懇談会で、現行の授業料でどこまで教育研究環境が維持できるのかをまずは見極める旨を表明していますが、本学が前向きに発展を続ける大学であるためには、業務効率化での対応は限界があること及び収入増の必要があることは否定しがたく、近いうちに学生・保護者等に寄附等の協力を依頼しようと考えています。

このたび、その依頼に先立ち、学生や保護者の皆様と、本学の取組状況、本学の施設設備やシステムの更新など、今後の教育研究環境整備の在り方について、本学の今後の財務見通しを含めて意見交換会を開催することとしました。

(意見交換会:<https://www.kumamoto-u.ac.jp/whatsnew/koho/2025/20251031>)

つきましては、当日の取材方、よろしくお願いたします。なお、準備のため、別紙の連絡票にてご連絡いただければ幸いです。

記

【日時】令和7年11月11日（火）18時00分～（1時間半程度）

【場所】工学部百周年記念館（黒髪南キャンパス）

※ 熊本大学ホームページ > 交通アクセス&キャンパスマップ >
黒髪南地区（56番の建物です）

https://www.kumamoto-u.ac.jp/campus_jouhou/map_kurokami_2

【内容】・学長による本学の取組状況の説明（10分）

・財務担当理事等による財務状況の説明、協力依頼の内容説明（20分）

・事前に提出された質問への回答、意見交換（60分程度）

※ 意見交換会終了まで取材していただけますが、テレビカメラ等での撮影については、冒頭の小川学長による取組状況の説明の部分まででお願いします。

【問い合わせ先】

熊本大学財務部財務課

TEL:096-342-3152, 3151

【連絡票】

物価高騰の中での今後の教育研究環境整備の在り方、
収支改善への協力に関する意見交換会の実施について

【日 時】 令和7年11月11日（火）18時00分～（1時間半程度）

【場 所】 工学部百周年記念館（熊本市中央区黒髪2丁目39番1号）

貴社名	
回答者	TEL FAX
出席	意見交換会に出席します。 （ 名）

※ 恐れ入りますが準備の都合上、11月10日（月）12：00までにご返信いただきますようお願いいたします。

※ 来場時にお名刺をご提出ください。

熊本大学総務部総務課広報戦略室 宛

FAX 送付先：096-342-3110